PRESS RELEASE 2021.3.31

金沢21世紀美術館　2021年度事業のご案内

これまでの日常（あたりまえ）を問い直す

新型コロナウィルス感染症の収束が見通せない中、金沢21世紀美術館は、新年度に向けて慎重かつ丁寧な感染症対策を講じながら、活動を継続し、発信し続けてまいります。2021年度を一言で表すならば、「これまでの日常（あたりまえ）を問い直す」一年になるのではないか、ということです。

特別展では、文字通り日常と非日常との間を身近な暮らしから見つめ直す「日常のあわい」展と近年改めて注目を集めるフェミニズムを再検討、再解釈する「フェミニズムズ / FEMINISMS」展を開催するほか、コレクション展では、作品の背景にある祈りや信仰を主題にした「Inner Cosmology」展や闇と光の間にある色彩に着目した「BLUE」展を開催します。

同時にこの美術館が市民の「日常（あたりまえ）」の場所になることも私たちの課題です。普段の生活の中で、市民の皆さんが主体的に美術館と関われるような場を作る、例えば「オープンまるびぃ」では、11月3日の金沢市民無料開放日に向け美術館が街なかの居心地の良い場所になるにはどんなことができるのかを考えていきます。市民を主役にまちの広場をみんなで作る「まるびぃArt-Complex」や、誰もが来館しやすい美術館を実現する「みんなの美術館　みんなと美術館」などのプログラムを継続して展開していくことも重要でしょう。さらに友の会やボランティアの活動、キッズスタジオの活用など、多様な来館者の期待に応え、市民と地域やアートをつなぐコミュニケーションの場としての役割を果たしてまいります。

さらに子どもや家族が楽しめるワークショップや「高校生限定 劇的！バスツアー」など地域の若い世代の活動を後押しする企画のほか、既成の分野の枠を超えた活動に焦点を当てる自治区など多彩なプログラムを予定しています。ちなみに、来館者の皆さんの送迎に利活用してきたアートバスも新しくなります。こちらもご期待ください。

金沢21世紀美術館

金沢21世紀美術館

広報担当：落合、石川、齊藤　〒920-8509　金沢市広坂1-2-1
TEL 076-220-2814　FAX 076-220-2802
MAIL press@kanazawa21.jp

※本内容は2021年2月現在の予定です。展覧会名やイベント名、会期などは変更になる場合があります。最新の情報は直接お問合せください。

展覧会

同時代の作家が捉えた世界の「現在（いま）」を紹介する展覧会。今年度は、作家それぞれの日常から紡ぎ出された表現の多様性や視点の独自性、再解釈されたメディア表現の可能性に着目し、世界を捉える視点を多角的に考察します。

日常のあわい

会期 4月29日（木・祝）～9月26日（日）

個々の「日常」を捉え直し、「非日常」との境界を考察する

2020年初頭から始まった新型コロナウイルス感染症の流行は、現在も収束の兆しが見えないままです。世界中で人々の日常はすっかり変化しましたが、日本はもとより地震や台風などの自然災害が多く、いつ日常が脅かされるかもしれない不安や緊張と隣り合わせで過ごしてきた人も多いでしょう。

本展覧会は、私たちが意識せざるを得なくなった「日常」について見つめ直すものです。日常を構成している、生活の中のちょっとした習慣や日課、家族や地域の中で共有されている約束ごと、とりたてて変化のない時間の流れや風景。しかしながら、当たり前に繰り返されている営みでも、人や家族によって、異なる個々の日常が紡がれています。本展覧会では、生活の中のささやかな創造行為に着目した作品や、突然の喪失や災害に向き合う心の機微を捉えた作品、そして形を変えて続いていく日常をあらわにする作品を介して、日常と非日常のあわいにある「現在（いま）」を浮かび上がらせます。

1

岩崎貴宏《アウト・オブ・ディスオーダー（コニーアイランド）》2012年
©Takahiro Iwasaki, Courtesy of ANOMALY

出品作家： 青木陵子＋伊藤存 / 岩崎貴宏 / 小森はるか＋瀬尾夏美 / 小山田徹＋小山田香月 / 下道基行 / 髙田安規子・政子 / 竹村京

フェミニズムズ / FEMINISMS

会期 10月16日（土）～2022年3月13日（日）

日本のフェミニズム表現をメディア文化との接点から再考

本展覧会は、写真家の長島有里枝を企画協力に迎え、ガーリー・ムーブメントから始まるフェミニズムを概観すると同時に、1990年以降の日本のメディア文化とフェミニズムの交錯する表現に着目する展覧会です。今、雑誌やコミック、テレビアニメ、ミュージックビデオ、ゲーム等で感受性を形成してきた世代が現代美術の表現の場の中心にいます。インターネットを介して、現在・過去・未来、そして所属する国家も超越しながら、個人的な違和感は共有され、表現され、「社会的な違和感」として膨張していきます。その違和感を共有しない人たちの違和感がまた組織化されていくという社会構造の中、メディアと個人を行き来しながら、アーティストたちは表現に挑んでいます。本展覧会では「かわいい」や「らしさ」もジェンダーの多様性として一旦受け入れながらも、違和感とどう向き合っていくか、フェミニズムの視座から考えます。

2

遠藤麻衣×百瀬文《Love Condition》2020年

出品作家： 長島有里枝 / 遠藤麻衣×百瀬文 / 風間サチコ / 木村了子 / 西山美なコ / 碓井ゆい / ユゥキユキ 他

特別展示　ダグ・エイケン：アイ・アム・イン・ユー

会期 4月29日（木・祝）～11月23日（火・祝）

ダグ・エイケンが魅せる映像の世界、収蔵後初公開

所蔵作品の中から、当館初展示となるダグ・エイケン《アイ・アム・イン・ユー》を紹介します。アメリカ郊外の風景、手拍子のリズム、ピアノの旋律、そして静寂。繰り返される少女の囁き"You can't stop"は、私たちを否応なく彼の映像世界へと引き込んでいきます。本作品は、5つのスクリーンから成る映像インスタレーション作品で、当館の大型展示室を存分に使ったダグ・エイケンの世界観を体験する貴重な機会です。

3

3. Doug Aitken, *i am in you*, 2000, Installation view: Galerie Hauser & Wirth & Presenhuber, Zürich, 2000,
© Doug Aitken, Courtesy of the artist; 303 Gallery, New York;
Galerie Eva Presenhuber, Zurich; Victoria Miro Gallery, London; and Regen Projects, Los Angeles

プロジェクト

現代美術にとどまらず多様なジャンルを横断しながら、アーティストが創作活動を展開。コミュニティと連携・協働し、共にプロジェクトをつくります。

自治区

「自治」をキーワードに実験的なアクティビティを展開

現代美術に限らず科学や音楽など他の領域を横断しつつ、「自治」をキーワードに地域との協働・ 交流を通じて実験的なアクティビティへと拡張する「自治区」。
2021年度は、金石・大野地区を主な拠点とした「アーティスト・イン・レジデンス」(AIR)と「パブリック・プログラム」(PP)、美術館を舞台にした新プロジェクトシリーズ「分断の時代」を中心に展開します。

金石・大野滞在作家(予定): 魚住哲弘+魚住紀代美、Co.山田うん 他

4 Co.山田うん「みぎわ」2020　Photo: 下家康弘

シリーズ「分断の時代1」

小泉明郎「縛られたプロメテウス」

開催日 12月11日(土)〜19日(日)

リアルとバーチャルの接点を探る、VR演劇の挑戦

国家・共同体と個人の関係、人間の身体と感情の関係について、現実と虚構を織り交ぜた実験的映像やパフォーマンスで探求する小泉明郎(1976年生まれ)。同名のギリシャ悲劇『縛られたプロメテウス』を出発点に、参加者が自分とは異なる「他者」の感覚や感情を追体験する、VRを使った演劇作品です。

5 参考画像　©あいちトリエンナーレ2019　Photo: 佐藤駿

シリーズ「分断の時代2」

高山明 / Port B「ワーグナープロジェクト@金沢21世紀美術館」

開催日 1月8日(土)〜2月6日(日)

オペラをヒップホップで上演!参加生を募集します

ワーグナーのオペラ「ニュルンベルクのマイスタージンガー」に準(なぞら)え、オペラ内で描かれた"歌合戦"をストリートのオペラと呼ばれるヒップホップに接続。「ヒップホップの学校」を美術館内に開設し、第一線で活躍するラッパー・DJらを講師に迎え、学びながら「上演」を試みる参加型プロジェクトです。これまでの上演アーカイブを展示しながらオンラインで世界のヒップホップ・カルチャーにもアクセスします。

6 参考画像　『ワーグナー・プロジェクト』

カナザワ・フリンジver.キッズ LOOKOUT/金沢未来展望

開催日 8月16日(月)〜29日(日)

英国人アーティストと地域の小学生が金沢の未来を描く

社会や事象のフリンジ(周縁)に眼を向け既成の概念や型を越え、アーティストと共に創作する地域密着型・実験的プログラム。3回目の今回は英国のアーティスト、アンディ・フィールドと小学4年生の子どもたちが、金沢の現在(いま)を見つめ、30年後、60年後、90年後の未来を描き出すワークショップとパフォーマンスを実施します。

7 「金沢のまちの未来を考えよう」ワークショップ @金沢市立小立野小学校(2019年10月30日)　Photo: 前伊知郎

アートバスが新しくなります

団体で来館される方の送迎用として運行してきたアートバスが、当館の所蔵作家でもある金氏徹平によって、「動く美術館」として新しく生まれ変わります。9月にはアートバス完成のお披露目会を開催。併せて、金氏徹平が過去に手掛けたプロジェクトを振り返る展示を予定しています。

アートバス完成プラン

芸術交流事業

多様な価値観や背景を持つ、あらゆる人々が主体的に参画できる事業を実現し、美術館を介して、人と人、人と地域が有機的につながっていく、出会いと交流の「場」を共創します。

市民美術の日　オープンまるびぃ2021

開催日 11月3日（水・祝）

アートにふれる。アートを楽しむ。市民が過ごす特別な1日。

「市民美術の日」は1年に一度、金沢市民が主催展覧会を無料で観覧できる日です。この日に向けて、新年度は「プレイスメイキング@まるびぃ」をテーマに、美術館が街なかの居心地の良い場所になるにはどんなことができるのか？を市民の皆さんと考え、リサーチプログラムやトライアルプログラムを夏から秋にかけて開催します。

8
2020年度 市民専用カウンター風景

みんなの美術館　みんなと美術館～来館しやすさと楽しさを考える10のレッスン

開催日 5月～2022年1月（全10回）

誰にとっても来館しやすい、楽しい美術館とはどんな場所？

聞こえない・聞こえにくい・聞こえる人たちが講師や手話通訳者のサポートを受けながら、美術館の楽しみ方を発見・共有・発信するワークショップを実施します。お散歩や作品鑑賞、表現力を磨く時間、活動紹介動画を音声・字幕・手話付きで編集・配信する機会を通じて、参加者が互いの感性や気づきを尊重する場を共創します。

9
「手話で紹介する金沢21世紀美術館」動画制作風景（2020年2月）

高校生限定 劇的！バスツアー2021

開催日 年3回（予定）

ユースの皆さんに、人生を変える「カンゲキ」体験をお届けします

パフォーミングアーツの世界にまだあまり触れたことのない高校生及び15～18歳のユースを対象に、舞台作品の鑑賞、バックステージの見学やアーティスト・専門家によるトークなど、劇場の魅力を存分に体験できる日帰りツアーを行います。旅行代・チケット代は無料です！カンゲキのある豊かな人生という旅のスタートをこの機会にどうぞ。

10

10.「劇的！バスツアー2020　タニノクロウ×オール富山 2nd Stage『笑顔の砦 '20 帰郷』」
鑑賞後、タニノクロウ氏と参加高校生との特別トークセッション風景（会場：富山市芸術文化ホール オーバードホール）

キッズスタジオ・休日プログラム　「ハンズオン・まるびぃ！」

開催日 毎週土日・祝日 ※休場の場合あり

子どもも大人も一緒に楽しめる造形遊びやワークショップを企画

子どもたちが造形表現や作品鑑賞を楽しめるプログラムです。フロッタージュやマーブリングなどの表現技法を紹介したり、展覧会の作品から素材に着目するなど、季節ごとにテーマを変えてオリジナルの作品作りにチャレンジします。8月にはより自由に大きな工作に取り組める工房「夏のマイ・アトリエ」を開催します。

11
「ハンズオン・まるびぃ！」の様子

のびのびからだ遊びの場@キッズスタジオ

開催日 奇数月の最終木曜日 ※ただし3月は3月24日に開催

乳幼児の身体感覚を五感で育む、新感覚のワークショップ

平日プログラム「すくすくステーション」の中で、新たに0歳児の赤ちゃんから未就学児を対象に、遊びながら身体感覚を育むワークショップを開催します。講師は赤ちゃんを対象に演劇を活かした活動を実施している演劇教育者や、振付家・ダンサーとして数々のワークショップ実績のある身体表現のプロフェッショナル。

12
「物語を旅する」/BEBERICA theatre company
Photo: SHINGO Yoshizawa

スケジュール

展覧会 一覧

[有料展]

日常のあわい ……4月29日(木・祝)〜9月26日(日)
コレクション展1　Inner Cosmology……5月29日(土)〜11月3日(水・祝)
フェミニズムズ / FEMINISMS ……10月16日(土)〜2022年3月13日(日)
コレクション展2　BLUE ……11月20日(土)〜2022年5月8日(日)

[無料展]

デザインで あそぶ まなぶ つながる コドモチョウナイカイ ……4月3日(土)〜2022年3月21日(月・祝)
特別展示　ダグ・エイケン:アイ・アム・イン・ユー……4月29日(木・祝)〜11月23日(火・祝)
アペルト14 原田裕規 Waiting for ……5月29日(土)〜10月10日(日)
アペルト15 冨安由真 ……10月23日(土)〜2022年3月21日(月・祝)

プロジェクト

自治区 …… 通年
└ シリーズ「分断の時代1」　小泉明郎「縛られたプロメテウス」……12月11月(土)〜19日(日)
└ シリーズ「分断の時代2」　高山明/PortB「ワーグナープロジェクト@金沢21世紀美術館」…… 2022年1月8日(土)〜2月6日(日)
カナザワ・フリンジver. キッズ　LOOKOUT/金沢未来展望 ……8月16日(月)〜29日(日)

芸術交流事業 一覧

みんなの美術館　みんなと美術館〜来館しやすさと楽しさを考える10のレッスン ……5月〜2022年1月(全10回)
ようこそ!みんなのシアター ……5月5日(水)、9月16日(木)〜18日(土)、11月3日(水・祝)
フランソワーズ・モレシャンのおしゃれ講座 vol.33, vol.34 ……5月22日(土)、12月4日(土)
こども映画教室　初等クラス / 中等クラス……8月22日(日) / 2022年3月25日(金)〜27日(日)
足立智美　ジョン・ケージ「ユーロペラ」のためのワークショップ&パフォーマンス(仮) ……10月5日(火)〜10日(日)
市民美術の日　オープンまるびぃ2021 ……11月3日(水・祝)
まるびぃ シネマ・パラダイス!vol.8 …… 11月27日(土)、28日(日)
高校生限定 劇的!バスツアー2021 …… 9月以降年3回(予定)
キッズスタジオ・プログラム　ハンズオン・まるびぃ! ……通年(休日)
キッズスタジオ・プログラム　まるびぃ すくすくステーション ……通年(平日)
└ のびのびからだ遊びの場…… 奇数月の最終木曜日、年6回
アートライブラリー「絵本を読もう」…… 年4回
まるびぃ Art-Complex……通年(休日)
まるびぃ みらいカフェ …… 通年

[アンド21(芸術交流共催事業)]

安永哲郎事務室 …… 5月30日(日)
スペースノットブランク……7月3日(土)、4日(日)
安住の地「iplay!」……2022年1月22日(土)、23日(日)
東京塩麹「ジャーニー 目黒→横須賀→横浜→金沢」 ……2022年2月12日(土)、13日(日)

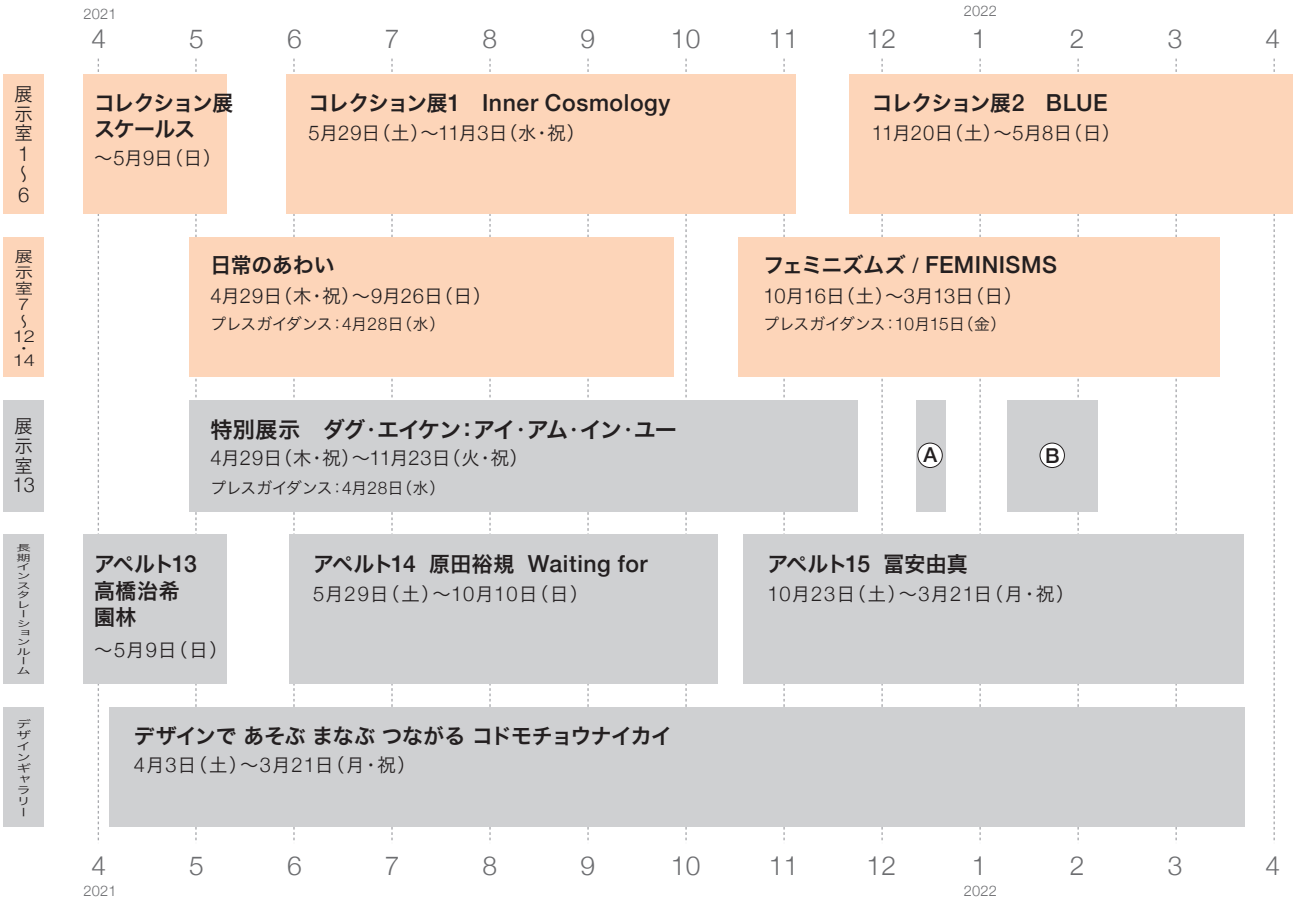
学校連携事業 一覧

金沢市内小学4年生全児童招待プログラム ミュージアム・クルーズ ……6月15日(火)〜7月16日(金)、9月1日(水)〜11月2日(火)(予定)
中学生まるびぃアートスクール……9月〜1月(予定)

その他

アートバス完成お披露目会 …… 9月(予定)

展覧会スケジュール



Ⓐ **自治区　シリーズ「分断の時代1」**
小泉明郎「縛られたプロメテウス」
12月11日（土）〜19日（日）
プレスガイダンス：12月10日（金）

Ⓑ **自治区　シリーズ「分断の時代2」**
高山明 / Port B「ワーグナープロジェクト@金沢21世紀美術館」
1月8日（土）〜2月6日（日）
プレスガイダンス：1月7日（金）

料金表

展覧会名	当日窓口販売料金				WEB販売料金・団体料金（20名以上）		
	一般	大学生	小中高生	65歳以上	一般	大学生	小中高生
特別展「日常のあわい」	1,200円	800円	400円	1,000円	1,000円	600円	300円
特別展「フェミニズムズ / FEMINISMS」							
コレクション展　スケールス	450円	310円	無料	360円	360円※	240円※	無料
コレクション展1　Inner Cosmology							
コレクション展2　BLUE							

WEB販売チケットは、当館WEBサイトよりご購入いただけます（販売開始日は各展覧会によって異なります）
特別展チケットで同時期開催のコレクション展も観覧できます（「コレクション展」のみを観覧する場合は、上記の料金になります）
※ コレクション展はWEB販売はございません（当日窓口販売のみ）

広報用画像

画像1〜12を広報用にご提供いたします。ご希望の方は下記をお読みの上、当館プレスルームの画像提供ページからお申し込みください。https://www.kanazawa21.jp/form/press_image/

［使用条件］
※広報用画像の掲載には各画像のキャプションとクレジットの明記が必要です。
※トリミングはご遠慮ください。作品が切れたりキャプション等の文字が画像にかぶったりしないよう、レイアウトにご配慮ください。
※情報確認のため、お手数ですが校正紙を広報室へお送りください。
※アーカイヴのため、後日、掲載誌（紙）、URL、番組収録のDVD、CDなどをお送りください。
以上、ご理解・ご協力のほど、何とぞよろしくお願いいたします。